

事業者向け 児童発達支援自己評価

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			
	2	職員の配置数は適切であるか	100%			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%			
業務改善	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			
	5	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等を公開しているか。	100%			
	6	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			
適切な支援の提供	7	習熟度の確認や子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%			
	8	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%			
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%			
	10	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			
	11	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	100%			
	12	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			
	13	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			
	14	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			
関係機関との連携	15	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			
	16	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		100%		
保護者への説明責任等	17	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			
	18	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			
	19	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			
	20	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			
	21	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			
	22	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%			
	23	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	100%			

令和4年度

事業者向け

児童発達支援自己評価

公表日: 令和5年3月20日 ひかり学園江南教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
非常 時等 の 対 応	24	緊急時対応マニュアル非常災害対策計画、虐待対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			
	25	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			
	26	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%			
	27	食物アレルギーのある子どもについて把握しているか	100%			
	28	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			
	2	職員の配置数は適切であるか	100%			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%			
業務改善	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%			
	6	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			
適切な支援の提供	7	習熟度の確認やアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか	100%			
	8	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントシートを使用しているか	100%			
	9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			
	10	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%			
	11	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画書を作成しているか	100%			
	12	支援開始前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			
	13	支援終了後には、職員間で打合せをし、その日行われた支援を振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			
関係機関や保護者との連携	14	日々の支援に関して正しくサービス記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			
	15	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しているか	100%			
	16	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか	100%			
関係機関や保護者との連携	17	障害児相談支援事業所に子どもの状況を伝え、共通理解を持って支援を行なっているか	100%			
	18	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%			
	19	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	100%			
	20	日頃から子どもの状況を保護者に伝え、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			
保護者への説明責任等	21	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			
	22	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			

令和4年度

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

公表日: 令和5年3月20日 ひかり学園江南教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	23	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			
	24	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			
	25	個人情報に十分注意しているか	100%			
	26	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	100%			
非常時等の対応	27	緊急時対応マニュアル、非常災害対策計画、虐待対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			
	28	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			
	29	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			
	30	ヒヤリハットを事業所内で共有しているか	100%			

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			
	2	職員の配置数は適切であるか	100%			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%			
業務 改善	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			
	5	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等を公開しているか。	100%			
	6	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			
適切な 支援の 提供	7	習熟度の確認や子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%			
	8	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%			
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%			
	10	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			
	11	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	100%			
	12	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			
	13	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			
	14	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			
関係 機関と の連携	15	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			
	16	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		100%		令和5年度に園庭を使用した交流を考えている
保護 者への 説明 責任等	17	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			
	18	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			
	19	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			
	20	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			
	21	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			
	22	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%			
	23	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			100%	今後の課題として機会を設ける予定で考えている。

令和4年度

事業者向け

児童発達支援自己評価

公表日：令和5年3月20日 どんぐり教室一宮

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
非常 時等 の 対 応	24	緊急時対応マニュアル非常災害対策計画、虐待対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			
	25	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			
	26	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%			
	27	食物アレルギーのある子どもについて把握しているか	100%			
	28	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			
	2	職員の配置数は適切であるか	100%			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%			
業務改善	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%			
	6	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			
適切な支援の提供	7	習熟度の確認やアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか	100%			
	8	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントシートを使用しているか	100%			
	9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			
	10	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%			
	11	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画書を作成しているか	100%			
	12	支援開始前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			
	13	支援終了後には、職員間で打合せをし、その日行われた支援を振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			
	14	日々の支援に関して正しくサービス記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			
	15	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しているか	100%			
	16	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか	100%			
関係機関や保護者との連携	17	障害児相談支援事業所に子どもの状況を伝え、共通理解を持って支援を行なっているか	100%			
	18	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%			
	19	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	100%			
	20	日頃から子どもの状況を保護者に伝え、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			
保護者への説明責任等	21	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			
	22	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	23	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			
	24	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			
	25	個人情報に十分注意しているか	100%			
	26	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	100%			
非常時等の対応	27	緊急時対応マニュアル、非常災害対策計画、虐待対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			
	28	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			
	29	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			
	30	ヒヤリハットを事業所内で共有しているか	100%			

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			
	2	職員の配置数は適切であるか	100%			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%			
業務改善	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			
	5	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等を公開しているか。	100%			
	6	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			
適切な支援の 提供	7	習熟度の確認や子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%			
	8	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%			
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%			
	10	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			
	11	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	100%			
	12	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			
	13	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			
	14	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			
関係機関との 連携	15	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			
	16	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			100%	令和4年12月1日より運営が休止になる為、再開できた際には、保育所などの障害のない子ども達との交流を行いたい。
保護者への説明責任等	17	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			
	18	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			
	19	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			
	20	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			
	21	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			
	22	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%			
	23	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			100%	令和4年12月1日より運営が休止になる為、再開できた際には、地域の方との交流を行いたい。

令和4年度

事業者向け

児童発達支援自己評価

公表日: 令和4年11月30日 どんぐり教室一宮新生

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
非常 時等 の 対 応	24	緊急時対応マニュアル非常災害対策計画、虐待対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			
	25	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			
	26	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%			
	27	食物アレルギーのある子どもについて把握しているか	100%			
	28	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			
	2	職員の配置数は適切であるか	100%			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%			
業務改善	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%			
	6	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			
適切な支援の提供	7	習熟度の確認やアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか	100%			
	8	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントシートを使用しているか	100%			
	9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			
	10	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%			
	11	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画書を作成しているか	100%			
	12	支援開始前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			
	13	支援終了後には、職員間で打合せをし、その日行われた支援を振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			
	14	日々の支援に関して正しくサービス記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			
	15	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しているか	100%			
	16	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	100%			
関係機関や保護者との連携	17	障害児相談支援事業所に子どもの状況を伝え、共通理解を持って支援を行なっているか	100%			
	18	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%			
	19	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	100%			
	20	日頃から子どもの状況を保護者に伝え、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			
保護者への説明責任等	21	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			
	22	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	23	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			
	24	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			
	25	個人情報に十分注意しているか	100%			
	26	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	100%			
非常時等の対応	27	緊急時対応マニュアル、非常災害対策計画、虐待対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			
	28	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			
	29	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			
	30	ヒヤリハットを事業所内で共有しているか	100%			